

日本生命財団の 事業助成金決定

日本生命財団が毎年行っている教育、文化の振興、福祉、健康の増進、自然保護や環境改善あるいは科学技術の開発等に助成を行う事業に当協会も今年度申請を行ったところ183万円の助成が決定し、7日に知事公館で目録贈呈式が行われた。

なお今回の県内での決定は10団体で総額898万円でした。

SCAラリーの 申込は早めに

来たる11月7日、滑川村を中心として開催される第24回の埼玉県サイクリングラリー（SCAラリー）の申込締切日が近づいています。まだ申込みをしてないクラブは至急手続きをして下さい。

今回はラリーとマップリーダーディンクの2本立で行われます。多数の参加を希望します。

ワールドツアー 委員会発足

見よう！知ろう！地球を走ろう！！をキャッチフレーズとして、海外サイクリングを目的としたワールドサイクリングツアー委員会が発足しました。

これは毎月積立を行ない、3～4年貯めたところで海外サイクリングツアーにでかけようというものです。

毎月1口5000円で何口でもOK。最寄りの郵便局から送金ができます。振替用紙は郵便局にも有りますが、印刷済の振替用紙も用意して有りますので詳しいことは協会事務局へ問い合わせ下さい。

【委員会報告】

☆P85C (Project85Committee)

P85Cのヘッド会議が10月10日協会事務局で行われ日本生命財団補助金の件、はたちの祭、年末パーティー等について討議がなされた。

☆SCAラリー実行委員会

SCAラリーの現地実行委員会が10月17日滑川村コミュニティセンターで開催されます。実行委員の方は出席して下さい。

〈JCA関係〉

中央指導者研修会のお知らせ

昭和57年度の指導者研修会が下記の要領で実施されます。希望者は協会事務局まで問い合わせ下さい。

期 日 11月21日(日)～23日(火)

会 場 生産性研修会館

参加資格 講師・普及指導者・JCAリーダー・1,2級リーダーの資格を有し、協会の運営、諸行事の企画、実施に協力する者。

定 員 100名(各協会30名)

参加料 3,000円/人

自転車競技観戦とインドサイクリング

第9回アジア競技大会(ニューデリー)開会式とサイクリング競技観戦及びインドサイクリングの旅が企画されています。

期 間 11月17日～28日

費 用 359,000円

締 切 10月10日

日 程 11月17日成田(14:20)発,18日ニューデリー着,21日まで市内観光とサイクリング競技観戦,22日ニューデリーからアグラまで約240Kを3日間サイクリング,25日アグラ市内観光とタジマハールなどの名所を見学,27日ニューデリー発,

28日成田着(15:10)

申込み,問い合わせ先

新日本ゴールドエントラベル

〒105 東京都港区虎ノ門

1-10-1

TEL 03-501-4703担当鈴木,

旭

〈関係団体案内〉

県レク大会で協会関係者表彰

去る9月26日の県レクリエーション大会総合開会式において、次の方々が表彰を受けました。協会としても大変名誉なことで、今後ともお二人のご活躍を期待します。

県レク協功労賞 星野 清

S C A功労賞 鶴谷憲三

青年の船に協会から四名参加

10月14日～23日(9泊10日),ガム・サイパンを中心にして開催される県の青年洋上大学に次の方々が参加しています。

協会代表として恥かしくない行動をとることを希望します。

平間みさ 文京大CC

大塚公野 文京大CC

竹内幸弘 埼玉大CC

飯塚啓一 さきたまCC

全国レクに三名参加

10月30日～11月1日まで大分市を中心として開催される全国レクリエーション大会（九州ブロックラリーを兼ねる）に協会から3名の方が参加します。

星野 清

鶴谷憲三

相原矩子

県民の日ご案内

県民の日（11月14日）を記念して、数々の催しものが企画されています。記念式典は14日埼玉会館で開催、午前中はしらこぼと賞をはじめとする各種表彰、午後は82埼玉フェスティバルが大ホール、小ホールにて催されます。

【自転車豆知識】

自転車の型の変遷

1. ドライジーネ

ドイツ人ドライス男爵が発明した、足けり式自転車（1813年の創製といわれている）。

2. マクミラン型

イギリス人カークパトリック・マクミランという鍛冶屋がはじめて金属製の車体をつくり、前輪より大きい後輪を、てこの応用原理によって駆動回転させる自転車を発明する（1839年）。

3. ミシヨー型

フランス人ピエール・ミシヨーという馬車修繕屋が、前輪にペダル・クランクを取り付け、前輪駆動の自転車を発明する。ミシヨー工場に働いていたピエール・ラルマンが発明してミシヨーにゆずったともいわれているが、この辺ははっきりしたことは分らない。発明の年月も1861年から1863年までいろいろな説がある。この自転車は、イギリスに渡って、ボーン・シェーカーと呼ばれる。

4. オーディナリー型

ボーン・シェーカーは、次第に前輪が大きくなる。前輪駆動のため、当然のなりゆきといえる。張力利用のスポーク、パイプによるフレームづくりなど、この段階での進歩はめざましく、自転車の大量生産が行なわれるようになったのも、このオーディナリー型が最初のことである。大体1870年ごろから約20年間、オーディナリー型の全盛時代といえる。

5. セーフティー型〈安全型〉

チェーンの伝動を使って後輪を駆動するセーフティー型がいつごろからできたかということは、まだ決定されていない。現在の自転車に最も近い形になったのはイギリス車ローバー号ができた1885年である。

#支部だより#

<浦和支部>

○市民サイクリング行わる

毎年浦和市民体育祭の一環として行われている市民サイクリングが10月10日、見沼代用水周辺で行われた。

8:30から総合開会式が新装なった駒場競技場で開催され、各種セレモニーの後10:30 競技場を出発した。約30名が参加、秩父CTCのメンバーも遠路はるばる参加、秋晴れのサイクリングを楽しんだ。

○市青少年のつどい開催

浦和市青連加盟の団体が毎年開催している青少年のつどいが、本年は10月24日浦和の玉蔵院で開かれます。浦和支部では今回は「サイクリング相談コーナー」と「針がね細工コーナー」を開設します。他に舞台では市吹奏楽団の演奏やバトントワラー等の催し物が企画されています。10時～15時までです。都合のつく方はどうぞ!

<県南支部>

○市民サイクリング開催

恒例の川口市民サイクリングが10月17日開催されます。県南支部の方々がいろいろ協力しています。

§クラブしょうかい§

浦和) 九開鳥クラブCYCLING部

創立 昭和36年 3月

代表者 屋野 清

対象 一般

会員数 25名

スキーマの仲間9人が集まって、九官鳥のようにおしゃべりの中で生れたクラブ。

『ひま(閑)をみつけて楽しもう』が合い言葉で、サイクリングを含めていろいろなレクリエーションを導入しています。

女性会員が8割をしめた時代もあったが、最近ではさっぱり。この辺で若さを取戻そうと思っています。

例会は偶数月の9日に開き、懇親をはかりながら行事等の計画を進めています。“みんなでレクリエーション みんなが健康 なんでも楽しむ九開鳥”

『コミュニケーション』

“アマ無線開局のお知らせ”

昨年協会講習会の一環として行われたアマチュア無線講習会(講師 築比地秀夫)の受講者の方から開局の知らせが届いています。

アマ無線の効用については、先きの全国レク大会でご存知の方も多と思います。今後も皆さんの奮起を期待します。

新たに開局したのは次の方々です。

渡辺広次 JO1SLJ

近藤繁雄 JO1VAL

すでに協会に登録されている局は次の通りです。

出浦 薫 JF1CYN

吉田 晋 JF1CYS

田島 穂弘 JF1NGP

黒瀬 正治 JF1GTA

築比地秀夫 JF1HZL

山口 豊成 JF1IRK

小嶋 俊一 JF1XGW

樋口 孝雄 JI1NGV

上野 勝己 JK1COH

金子 真一 JK1IDW

≪編集後記≫

今月より支部だよりを載せることにしました。支部の情報を協会事務局か渡辺までお寄せ下さい

アマ無線開局については今のところ2名しか届け出がありません。新たに開局した方は協会事務局までお知らせ下さい。

今回は2台のワープロを使いました。違いがわかりますか?

ひさし振りに自転車豆知識を載せました。時々企画したいと思います。